

めざす学校像

- ・笑顔あふれる学校
- ・きれいで安全な学校
- ・地域とつながる学校

なれしば通信

令和6年5月10日
龍ヶ崎市立馴染小学校

第2号
【児童数 509名】
文責 教頭



【城西中学校区教育目標】

夢や希望の実現に向けて自ら課題を発見し、自ら解決できる児童生徒の育成

【学校教育目標】

かかわりながら高め合う児童の育成

～共に学び、共に成長する学校～

スタートから1ヶ月

早いもので、令和6年度がスタートして1ヶ月が経ちました。新緑の季節を迎え、例年より遅れたおかげで満開だった桜も緑の葉を茂らせ、校庭の芝生の緑も濃くなってきました。

子供たちは、新しい学年、学級にも少しずつ慣れ、落ち着いた生活を送っています。学習にも熱心に取り組み、休み時間にはグラウンドに元気な歓声が響いています。

4月20日の授業参観・学年懇談には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございました。子供たちの頑張る姿をご覧いただいたり、学年職員と交流の機会をいただいたりできたことは、大変貴重な機会になったことと思います。また、PTA総会（書面決議）も可決され、なれしば小応援団も新たなスタートを切ることができました。これからも職員一同、学校長を中心に、児童一人一人の力を伸ばす・生かす教育活動に全力で取り組んで参ります。今後とも、本校へのご支援・ご協力をお願いいたします。

スナップ写真より



(1年生も給食が始まりました) (準備や片付けも上手にできるかな?)

校長室から

「一年生を迎える会」で楽しいひとときを過ごしました

○「自分の考えや思いを伝え合う多様な表現力の育成」

令和6年度も1ヶ月が過ぎ、年度当初に立てた教育目標の達成に向け、様々な教育活動が始まります。特に今年度は、書く力を含めた「伝え合う力」の育成に取り組んでいきたいと考えております。

昨年度本校では、城西中学校区の川原代小学校と城西中学校と連携し、標題にある「自分の考えや思いを伝え合う多様な表現力の育成」を重点課題として取り組んできました。具体的には、授業の中でペアやグループで友達と意見を交換したり、委員会活動で全校児童に向けて動画メッセージを発信したりするなど、「伝える」「聞く」を大切にしてきました。その結果、学力の向上や人間関係において、成果が出てきていると考えています。

今年度は、その活動を継続すると共に、授業において「書く力」を伸ばしていきたいと考えております。今後どのような手立てで伸ばしていくか検討し、その成果を示せるよう、教職員が一丸となって取り組んでいきたいと思っております。



5月の主な予定

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 3日(金)憲法記念日 | 21日(火)おはなしぼけっと(3年生) |
| 4日(土)みどりの日 | 歯科検診(2・4・6年生) |
| 5日(日)こどもの日 | さわやか相談員来校 |
| 6日(月)振替休日 | 22日(水)城西中学校区引き渡し訓練 |
| 7日(火)さわやか相談員来校 | 23日(木)さわやか相談員来校 |
| 8日(水)尿検査(1次未提出者) | 24日(金)2年生バス遠足(アンデルセン公園) |
| 9日(木)内科検診(2年生) | 27日(月)水泳学習(6年生) |
| さわやか相談員来校 | 28日(火)おはなしぼけっと(4年生) |
| 10日(金)内科検診(2年生、4年1組) | 歯科検診(1・3・5年生) |
| 13日(月)水泳学習(6年生) | さわやか相談員来校 |
| 14日(火)おはなしぼけっと(1・2年生) | 29日(水)スクールカウンセラー来校 |
| 内科検診(3年生) | 30日(木)さわやか相談員来校 |
| さわやか相談員来校 | 31日(金)内科検診(5年生) |
| 15日(水)クラブ活動 | |
| スクールカウンセラー来校 | |
| 16日(木)さわやか相談員来校 | |
| 17日(金)内科検診(1年生、4年2組) | |
| 20日(月)水泳学習(6年生) | |

<熱中症の予防について>

今年度は4月にも気温の高い日が続き、体調の管理が難しいことがありました。これから夏本番を迎えるに当たり、今年度も、昨年度のように高温の日が続くことが予想されます。つきましては、児童の健康と安全を守るために、以下のように対策をして参りたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 体育活動については、気温・湿度などの環境条件を考慮して活動を行うことや、暑さ指数(WBGT)が31以上の場合には、原則として屋外・屋内の活動を行わないなど、熱中症予防対策を行います。
- 2 エアコン等の空調機器が整備されている屋内の活動については、活動する場所における暑さ指数(WBGT)を把握し、適切な熱中症予防対策を行います。
- 3 体がまだ暑さや運動等に慣れていない時期は、熱中症のリスクが高まることを踏まえ、熱中症事故の防止のための適切な措置を講じるとともに、新入生の活動参加については、活動内容に十分な配慮を行います。

気温(参考)	暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28以上 31未満	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25以上 28未満	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21以上 25未満	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

【WBGT】とは

暑さ指数(WBGT: Wet Bulb Globe Temperature)は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。単位は気温と同じ摂氏度(℃)で示されますが、その値は気温とは異なります。暑さ指数(WBGT)は人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。